

株式会社シーエーシー

本社 東京都千代田区一ツ橋 2-4-6 一ツ橋ビル
 TEL.(03)3263-7241(代) FAX.(03)3263-4873
 URL http://www.cac.co.jp

子会社設立に関するお知らせ

CACパシフィック、CAC上海を設立し、
 インターネット関連事業に向けたグローバルな体制を拡充
 中国を拠点としたインターネット関連システム開発事業を立ち上げ

当社はこのたび、米国西海岸、中国、および日本を中心とする環太平洋地域でのインターネット関連事業を推進する目的で、米国カリフォルニア州サンノゼ市に子会社「CACパシフィック」(英文名称:CAC PACIFIC CORPORATION)を設立することといたしました。

CACパシフィックはシリコンバレーを拠点に米国の先進IT(情報技術)動向をたえずキャッチしつつ、中国系エンジニアのネットワークを活用したインターネット関連のシステム開発サービスを立ち上げます。

また、その開発拠点として、本年7月、CACパシフィックの100%出資により中国・上海市に「CAC(上海)科技有限公司」(以下、CAC上海)を設立する予定です。

当社の海外子会社としては既にCACアメリカ(英文名称:CAC AMERICA CORPORATION、本社・米国ニューヨーク市)、CACヨーロッパ(英文名称:CAC EUROPE LIMITED、本社・英国ロンドン市)があり、これらに次ぐ新たな海外拠点となります。

・CACパシフィックの設立について

1. 会社の概要(予定)

- | | | |
|-----------|---|-------|
| (1) 商号 | CAC PACIFIC CORPORATION | |
| (2) 設立年月日 | 平成12年5月下旬 | |
| (3) 本店所在地 | 米国カリフォルニア州サンノゼ市 | |
| (4) 代表者名 | 会長(Chairman) 和田 陽一
社長(President) 程 斌(チェン、ピン) | |
| (5) 資本金 | 100万米ドル | |
| (6) 大株主 | 株式会社シーエーシー | 78.6% |
| | 程 斌 | 12.5% |
| | 廖 振宇(リョウ、ゼンユ) | 8.9% |

注) 和田 陽一は1990年以来、約10年にわたりCACアメリカの社長(President)として米国に駐在した経歴を持っています(本年3月からは、当社の執行役員 マーケティング本部長としてCACアメリカ 社長を兼務)。

程 斌は前・CACアメリカ(香港事務所) 所長(General Manager)であり、現在は当社社員としてマーケティング本部 新規事業開発室に所属しています。

廖 振宇は米国大手ソフトウェア・ベンダーのディレクターを務めた経歴をもち、CACパシフィックの執行副社長(Executive Vice President)に就任する予定です。

- (7) 会社の目的 米国西海岸、中国、および日本を中心とする環太平洋地域において、インターネット関連事業を展開する目的で、新会社を設立します。
- 事業内容 情報システムの企画・設計・構築・運用・保守
情報システムに関するコンサルティング
先進IT に関する調査・研究
- (8) 当社との資本関係、人的関係、取引関係の概要
- 資本関係 当社はCAC パシフィックの株式の78.6%を所有する筆頭株主です。
CAC パシフィックは当社の株式を所有しません。
- 人的関係 当社の執行役員 マーケティング本部長 和田陽一が、CAC パシフィックの会長 (Chairman) を兼務します。
当社のマーケティング本部 新規事業推進室 程 斌がCAC パシフィックの社長 (President) に就任します。
- 取引関係 当社からCAC パシフィックに業務を委託します。
- (9) 従業員の概況 初年度2名

2. 設立の理由

シリコンバレーを中心とした米国西海岸は、先進的なITの重要拠点であり、多国籍なシステム・エンジニアが多数、活動しています。そこで、シリコンバレーの先進IT動向をたえずキャッチしつつ、グローバルな体制でインターネット関連事業を展開するため、CAC パシフィックを設立するものです。

米国では、中国系エンジニアも多く活躍しており、中国系エンジニアの技術力の高さは米国だけでなく、中国国内においても定評があります。

したがって、CAC パシフィックはまず、中国系エンジニアを組織化してインターネット関連システムの開発体制を整え、米国・日本・中国にまたがる環太平洋地域での事業を開始します。

3. 設立の日程

設立および営業開始 平成12年5月下旬(予定)

4. 当面の事業計画

CAC パシフィックは、当社グループ向けに米国の先進ITに関する調査・情報提供サービスを行います。

また、同時にインターネット関連のシステム開発事業を立ち上げます。その開発拠点確保のため、CAC パシフィックの100%出資により中国・上海市にCAC 上海を設立し、まず日本および中国市場向けの事業を開始します。CAC パシフィックは、将来的には米国市場向けのインターネット関連事業も目指していきます。

CAC パシフィックの出資者および役員には、米国のIT産業における実務経験を持つ中国系エンジニア2名が参画し、その人的ネットワークを生かした事業展開を進めます。

CAC パシフィックは2002年度において4億円の売上高を目標としています。

．CAC上海の設立について

1．会社の概要（予定）

- (1) 商 号 CAC(上海) 科技有限公司
(英文名称 :CAC SHANGHAI CORPORATION)
- (2) 設立年月日 平成12年7月上旬
- (3) 本店所在地 中国・上海市
- (4) 代表者名 会長 和田 陽一
社長 程 斌(チェン、ピン)
- (5) 資本金 50万米ドル
- (6) 大株主 CAC PACIFIC CORPORATION (CAC パシフィック) 100%
- (7) 会社の目的 中国系エンジニアによるプロフェッショナル集団として、日本、中国、米国西海岸を中心とする環太平洋地域向けにインターネット関連システム開発サービスを提供するとともに、インターネット関連事業を展開する目的で、新会社を設立します。
- 事業内容 情報システムの企画・設計・構築・運用・保守
情報システムに関するコンサルティング
EC(電子商取引) 関連システム構築・運用
- (8) 当社との資本関係、人的関係、取引関係の概要
- 資本関係 当社は子会社CAC パシフィックを通じて、CAC 上海の株式の78.6%を間接所有します。
CAC 上海は当社の株式を所有しません。
- 人的関係 当社の執行役員 マーケティング本部長 和田陽一が、CAC 上海の会長を兼務します。
当社のマーケティング本部 新事業推進室 程 斌が、CAC 上海の社長に就任します。
- 取引関係 当社からCAC 上海に業務を委託します。
- (9) 従業員の概況 初年度25名

2．会社設立の理由

中国系のシステム・エンジニアは米国等での留学・就職経験を持つ技術者も多く、技術レベルが非常に高いため、中国系エンジニアを活用することによって比較的 low コストで高品質なシステム開発が可能です。そこで、当社およびCAC パシフィックのインターネット関連システム開発の拠点として、CAC 上海を設立します。

当社の開発業務をCAC 上海に委託することにより、当社として、原価低減のみならず、事業規模の拡大、生産性・品質向上の効果を得ることが大きな狙いです。

また、中国国内においても今後、急速にEC(電子商取引)市場が拡大していくと見られています。そこで、CAC 上海は、B to B(企業間取引)分野のEC 関連システム開発事業を中心に、中国市場向けビジネス展開も目指していきます。

3．設立の日程

設立および営業開始 平成12年7月上旬(予定)

4. 当面の事業計画

CAC 上海は、まず当社(CAC)からのインターネット関連システム開発受託を事業として開始します。当社の海外開発拠点として事業基盤の拡大を図ると同時に、Java 環境整備などインターネット関連技術の基盤強化を進め、設立2年目の2001年度から中国国内のB to B 市場の開拓に取り組みます。

CAC 上海は、2002年度において3億6千万円の売上高を目標としています。

. 今後の業績に与える影響

CAC パシフィック、CAC 上海、それぞれ設立初年度においては当社連結業績に及ぼす影響は軽微と考えられるため、本件子会社の設立に伴う当社平成12年12月期の連結業績予想の修正はありません。

本件に関するお問い合わせ先 : 株式会社 シーエーシー
管理本部 広報部 高島 または 児玉
TEL : 03-3263-7248
E-mail : pr@cac.co.jp

以上